

農 研 速 報

2025 年 12 月 24 日発行
茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(12月23日現在、龍ヶ崎市)

地 域 名	麦 種 (品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況	備 考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11月14日播種 小麦 (さとのそら) 六条大麦 (カシマムギ) (カシマゴール) 二条大麦 (ミカモゴールドン) 裸麦 (キラリモチ)	分けつ期 分けつ期 分けつ期 分けつ期 分けつ期	14日遅い 13日遅い 13日遅い 16日遅い	<p>龍ヶ崎市における、11月第3半旬～12月第4半旬の気象と麦類生育概況は、下記のとおりである。</p> <p>【気象】 気 温: 平均気温は 7.8℃とかなり低かった(平年差-1.0℃、図1)。 降 水 量: 平年比 29%と少なかった(図2)。 日照時間: 平年比 105%とやや長かった(図3)。</p> <p>【生育】 出 芽 期: 11月14日播種は平年より2～4日遅かった。11月20日播種は1日遅かった(表1)。 苗 立 率: 11月14日播種の小麦はかなり高く、六条大麦、二条大麦、裸麦は平年並であった。11月20日播種は平年並であった。(表1)。 生育速度: 主稈葉数から見た生育ステージでは、11月14日播種は13～17日遅かった。また、11月20日播種は5日遅かった。 草 丈: 11月14日播種の小麦は平年並で、六条大麦はかなり短い～短く、二条大麦はやや短かった。裸麦はかなり短かった。11月20日播種は短かった。(表1)。 茎 数: 11月14日播種の小麦は少なく、六条大麦は少ない～やや少なく、二条大麦、裸麦は少なかった。11月20日播種は平年並であった(表1)。 葉 色: 11月14日播種の小麦は濃く、六条大麦は濃い～かなり濃く、二条大麦、裸麦ではかなり濃かった。11月20日播種は濃かった。(表1)。</p> <p>写真2、3に12月23日現在の所内麦類の生育状況を示した。</p> <p>【注釈】 1) 対平年遅速は主稈葉数と播種後日数の関係から算出した。</p>	<p>・降雨時は、ほ場の排水に努める。特に、出芽するまでは、湿害により、苗立数が不足しやすいため、明渠を施工し、排水に努める。</p> <p>・分けつ促進及び耐寒性向上のため、麦踏みを行う。</p> <p>麦踏みは、3～4葉期(写真1)頃以降で、土壌が乾いている時に10日以上の間隔で行う。</p>
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	分けつ開始期	5日遅い		

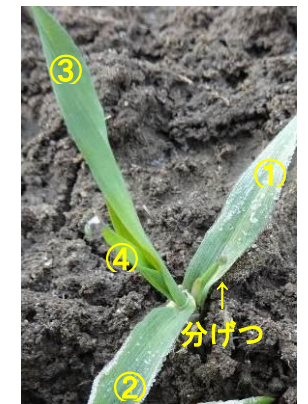


写真1 3～4葉期の大麦

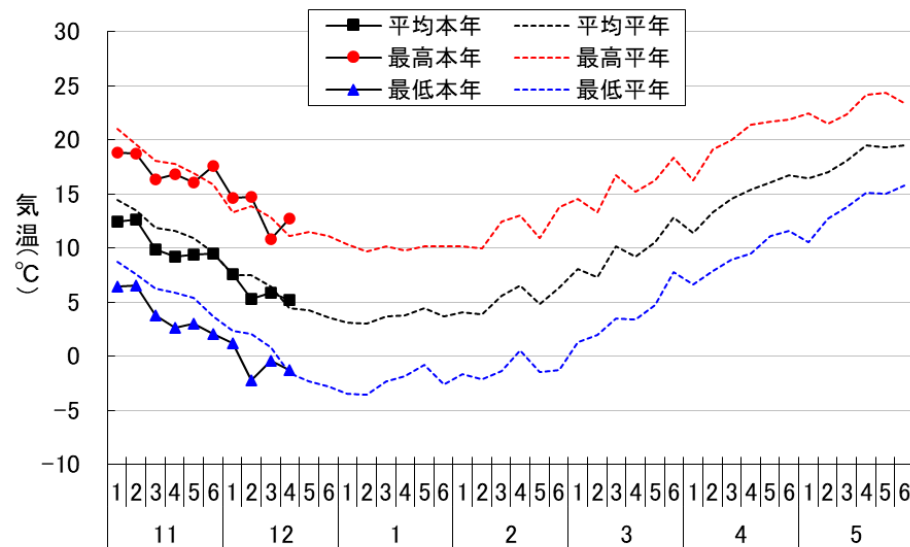


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

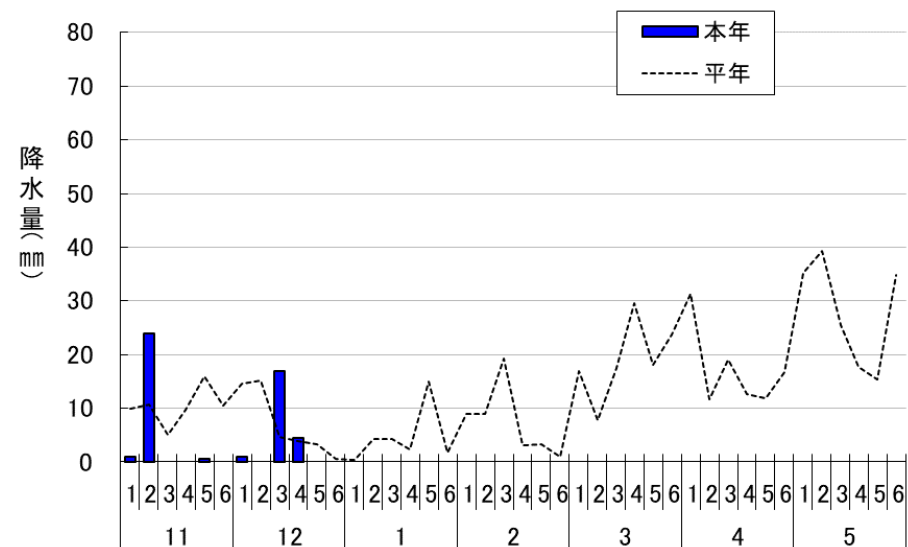


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

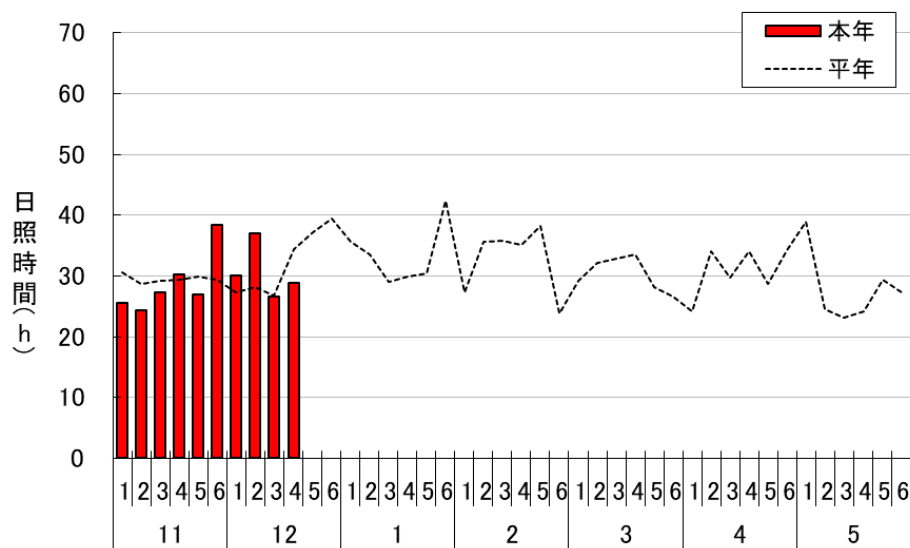


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表 1 輪換畑における麦類の生育（龍ヶ崎市、水田利用研究室）

2025年12月23日現在																				
播種期	麦種	品種名	出芽期			苗立率			主稈葉数			草丈			茎数			葉色		
			本年 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)	本年 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)	本年 (枚)	平年値 (枚)	平年差 (枚)	本年 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	平年値 (本/㎡)	平年比 (%)	本年値 (SPAD)	平年値 (SPAD)	平年差
11.14	小麦	さとのそら	11.24	11.20	4	88	77	11	3.2	4.4	-1.2	10.2	10.9	94	353	559	63	43.9	41.6	2.3
	六条大麦	カシマムギ	11.24	11.22	2	73	73	0	2.7	3.8	-1.1	9.2	10.9	84	273	507	54	47.7	45.8	1.9
	二条大麦	カシマゴール	11.24	11.22	2	71	74	-3	2.8	4.1	-1.3	10.3	13.0	79	377	561	67	41.7	37.2	4.5
	裸麦	ミカモゴールドン	11.23	11.20	3	75	76	-1	2.8	4.2	-1.4	10.5	11.8	89	503	693	73	44.6	41.5	3.1
11.20	小麦	キラリモチ	11.25	11.21	4	58	57	1	3.1	4.5	-1.4	8.8	11.2	79	347	615	56	44.7	41.0	3.7
11.20	小麦	さとのそら	12.1	11.30	1	78	80	-2	2.3	2.7	-0.4	7.5	8.2	91	203	209	97	40.2	37.7	2.5

【耕種概要】

- 圃場来歴：転換3年目（前作大豆）
- 播種期：平年の播種期は11月11日、20日
- 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a
- 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）
- 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.0-1.0kg/a、（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-0.8-0.8kg/a
- 苗立率：11月14日播種2025年12月2日調査、11月20日播種2025年12月12日調査

【平年値】

- 2020年～2024年播種の5ヵ年の平均値
2024年播種のキラリモチは出芽不良により再播種を行ったため2019～2023年播種の5ヵ年の平均値

11/14 播種 さとのそら



11/20 播種 さとのそら



写真 2 所内小麦の生育状況（左 11 月 14 日播種、右 11 月 20 日播種 2025 年 12 月 23 日撮影）



写真3 所内大麦の生育状況(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールドン 右下 キラリモチ 全て11月14日播種 2025年12月23日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

